事例No.	1387
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	富山県上市町

事例区分	一般行政

タグ	・新たな政策手法の確立・活用 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

富山県　上市町（森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施）

- 上市町では、林業の持続的発展、森林の有する多面的機能の発揮に資すること及び人と野生動物との棲み分けを目的とし、適切に経営や管理が行われていない森林（集落周辺里山林の人工林）について、森林経営管理法に基づき、森林の経営や管理（森林整備）を行っている。
- 令和２年度においては、地区の選定、現地・所有者調査、森林整備を行った。
  - 県の航空レーザー計測データ情報から、込み入った人工林を抽出
  - 現地調査や森林組合からの整備状況を聞取り、15年以上森林整備がされておらず、不良木が存在する人工林を抽出
  - 熊や猪の出没情報が多く、住民から獣害対策の要望がある地区を選定
  - 所有者へ事業説明し、申出のあった範囲で経営管理権集積計画策定、公告、縦覧
  - 間伐等の森林整備を森林組合へ委託
- 令和３年度においても、本事業を継続していく。

□　事業内容

間伐等の森林整備（上市町森林経営管理事業）

- 所有者から申出があった箇所について、経営管理権集積計画を策定し、間伐（不良木の伐採）及び労働安全の確保、獣害対策を兼ねた林内の整理（低木の広葉樹の伐採）を実施。

【事　業　費】778千円（全額譲与税）

【実　　績】間伐1.75ha

□　事業スキーム

1　地区の選定

町 → 情報収集 → 県・森林組合 → 情報提供 → 町

2　森林所有者から申出

町 → 事業説明 → 森林所有者 → 申出 → 町

3　森林整備の実施

町 → 委託 → 森林組合



（間伐を実施した森林の状況）

□　工夫・留意した点

- 本事業により手入れする森林については、住民の目につきやすい地区を選定することで、里山地区の森林所有者への更なる周知を図った。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	6,784千円
②私有林人工林面積（※１）	1,501ha
③林野率（※２）	72%
④人口（※３）	20,930人
⑤林業就業者数（※３）	14人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より